

沼津市

民間活力を生かした

公園アクションプラン

平成 31 年 3 月
沼津市

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| 第1章 公園アクションプランとは | 1 |
| 1-1 策定の背景 | 1 |
| 1-2 アクションプランの位置付け | 2 |
| 1-3 プランの構成 | 4 |
| 第2章 都市公園での民間活力導入における事業手法 | 5 |
| 2-1 導入可能な事業手法 | 5 |
| (1) 行為許可による事業手法 | 6 |
| (2) 管理許可による事業手法 | 7 |
| (3) 設置管理許可による事業手法 | 7 |
| (4) Park-PFI（公募設置管理制度）に基づく事業手法 | 8 |
| (5) 指定管理者制度による事業手法 | 9 |
| (6) PFI法に基づく事業手法 | 10 |
| (7) その他の事業手法 | 13 |
| 2-2 事業手法の特性比較とまとめ | 14 |
| (1) 事業手法の特性比較 | 14 |
| (2) 導入可能な事業手法のまとめ | 16 |
| 2-3 沼津市の都市公園における民間活力導入の状況 | 17 |
| (1) 行為許可制度 | 17 |
| (2) 管理許可制度 | 18 |
| (3) 設置管理許可制度 | 19 |
| (4) Park-PFI（公募設置管理制度） | 19 |
| (5) 指定管理者制度 | 20 |
| (6) PFI事業 | 20 |
| 第3章 都市公園における民間活力導入の方針 | 21 |
| 3-1 パークマネジメントプランでの位置づけ | 21 |
| (1) 本市の課題とパークマネジメントの3つの視点 | 21 |
| (2) パークマネジメントの展開方針と実施メニュー | 22 |
| 3-2 都市公園における民間活力導入の方針 | 25 |
| 第4章 民間活力導入を図る都市公園 | 26 |
| 4-1 民間活力導入の可能性が高い都市公園の抽出手順 | 26 |
| 4-2 都市公園における民間活力導入のための必要条件の整理 | 26 |
| (1) まちづくりの方向性による賑わい創出が求められる都市公園 | 26 |
| (2) まちづくりとの連携による集客が期待できる都市公園 | 28 |
| (3) 集客を確保しやすい環境の都市公園 | 29 |

| | |
|---|----|
| (4) 地域と連携した取り組みを実施できる都市公園 | 29 |
| (5) 市民からのサービス提供に対する需要の高い都市公園 | 29 |
| 4-3 民間活力導入の可能性が高い都市公園の抽出 | 30 |
| 4-4 今後の展開 | 31 |
| 第5章 実践に向けて | 34 |
| 5-1 民間活力導入を推進する際の留意点 | 34 |
| (1) 民間活力を導入する目的と対象とする都市公園の将来像の明確化 | 34 |
| (2) 適切な事業手法の選定 | 34 |
| (3) 公募条件やリスク分担の明確化 | 34 |
| (4) 基礎データの整理・提供 | 35 |
| (5) 情報の蓄積と公開 | 35 |
| (6) 地域住民や既存団体との調整 | 35 |
| (7) 民間活力導入に関する制度の周知 | 35 |
| (8) 既存の仕組みの見直しと新たな仕組みの創出 | 36 |
| 5-2 推進方策 | 36 |
| (1) 企業連携型民間活力導入に係る推進方策 | 36 |
| (2) 地域連携型民間活力導入に係る推進方策 | 41 |
| 5-3 計画の進行管理 | 42 |
| 有識者会議開催概要 | 43 |
| 用語集 | 44 |